

## /// 兵庫医科大学病院のチーム医療 ///

所属部署の  
垣根を越えた

# 20の医療チームが さまざまな活動をしています



チーム医療とは、高い専門性を持つ多種多様な医療スタッフが互いに連携し合って医療を提供すること。兵庫医科大学病院には、専門職種のメンバーが所属部署を越えて集まる20のチームがあります。患者さんの状況に合わせて活動するこれらのチームをご紹介します(第5回)。

子どもの安全を守り、親を支える

### 子どもと家族の支援チーム

子育ては楽しい面もありますが、親にとっては時につらく感じることも誰にでも起こり得ます。子どもと家族の支援チームは、そんな時に必要な支援につなげ、子どものこころとからだの健やかな発達と安全を守るために活動しています。

【構成メンバー】医師(小児科、救急科、精神科神経科、脳神経外科)、看護師、ソーシャルワーカー、公認心理師等



抗菌薬の適切な選択や投与法で感染症治療を支援する

### 抗菌薬適正使用支援チーム(AST)

患者さんに感染症を生じたときや手術などで感染予防が必要な際に、微生物検査の結果や血液検査データなどから、主治医と相談しながら適切な抗菌薬の選択や投与法で感染症治療を支援します。抗菌薬を適切に使用することによる、感染症の予防や治療効果の向上、抗菌薬への耐性化の防止、医療費の低減を目的としています。

【構成メンバー】医師、薬剤師、臨床検査技師、看護師



倫理的課題の解決に向けてサポートする

### 臨床倫理コンサルテーションチーム

患者さん、ご家族が安心して医療を受けられるように、思いや価値観、尊厳を尊重し、適切な医療・ケアを進めるために活動しています。医療・ケアチームとの話し合いの場で、倫理的対話やプロセス、倫理的解決アプローチを重んじながらコーディネートします。

【構成メンバー】医師、看護師、薬剤師、メディカルスタッフ等

兵庫医科大学病院では、ここで紹介するチームの活動以外でもチーム医療をますます推進し、患者さんご家族のQOL(生活の質)を高める、安心・安全な医療を提供してまいります。